

報告書

2022/4/16 ~ 2022/4/16

作成者: 阪田 恵

山域名	埼玉県 秩父(箕山)	山行形態	日帰り
日程・コース	集合場所: 秩父鉄道 親鼻駅 解散場所: 和銅黒山駅 9:00親鼻駅集合→登山口→9:00叢神社→10:45美の山公園 箕山展望台(山頂のベンチにて13:30まで昼食・野点) →13:40祝山→13:40和銅山(和銅開珎の銅が採掘された場所)→14:00聖神社→14:20和銅黒山駅(→解散/西武秩父駅周辺で慰労宴会)		

メンバー	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別
	1	三木 雅弘	男	2	廣岡 正敏	男	3	新井 梓	女	4	仲宗根 円	女
	5	銘苅 盛暁	男	6	神藤 駿介	男	7	阪田 恵	女	8	永田弘太郎	男
	9			10			11			12		
	13			14			15			16		
	17			18			19			20		
	リーダー	三木口			サブリーダー	廣岡			サポート	阪田		

ヒヤリハット
特になし

感想(以下、敬称略)

[三木]

皆様、今回はご参加ありがとうございます。
 叢山の企画は、去年に立てたのですが、コロナ禍になり、実現出来なかったものだったのですが、今回、1年越しでやっと実現が叶いました。
 桜は、ピークを過ぎていましたが、遅咲きの桜や、春を感じさせる花、新緑の木々など、この時期ならではの景色は、とても感動的でした。
 食後のお茶の時間も、色々なお菓子と引き立てコーヒーで、充実した時間と、皆様との雑談も、素敵なリラックスした時間を過ごせました。ありがとうございます。
 今回は、あまり歩くことがなかったのですが、次回は、もう少し長く歩く山行を計画しますので、また参加お願いします。

[廣岡]

歩いている時間より、歓談時間の長い山行であったが、このような山もたまには良いと思う。
 大学時代の新歓登山を思い出した。噂通り花の綺麗な山であった。
 桜には品種を説明する看板がかかっていたが同じように見える品種が多く、覚えることができなかった。
 勉強が必要です。

[新井]

花の美の山に登ってお茶会をするゆるふわ企画。初めて山をご一緒する神藤さんや阪田さん、沖縄から仲宗根さん、スペシャルゲストの永田さんもメンバーで、楽しみに当日を迎えました。
 短いルートでしたが、登山道にはニリンソウ群落、マムシグサ、スマレ、ムラサキケマン、ドウダンツツジ、ヤマブキ、名前を知らない可憐な花などなど、たくさんの花が咲いていて里の近くでこんなにたくさん野草や花木が見られるのはお得なルートだと思いました。頂上には桜に囲まれた展望台があって、武甲、両神、二子などの展望がよく、テーブルのあるベンチで休憩しました。
 お茶やコーヒー、持ち寄ったお菓子をいただきながら談笑。
 下山後は和同開珎の銅を掘った跡や、聖神社に立ち寄りおまいり。西武秩父駅のいい感じの蕎麦屋で地酒や季節のおつまみをいただいて帰りました。
 秩父が鉱山地であることを改めて認識。千利休役の青坂さんが急遽来られなくなったのは残念でしたが、またこういう企画をやりましょう。久しぶりの懇親山行でよい1日になりました。

[仲宗根]

叢山の花見山行は、2年ぶりの山行で途中で体力に不安がありましたが、やはり自然とみんなで登るのが楽しく、あっという間に着いた気がします。お花見もでき、ランチのお抹茶やコーヒーにお菓子の山に、和同開珎の遺跡、神社へお参りと盛りだくさんの楽しみがあって、すごく良かったです。沖縄だと、皆さんにお会いする機会が少ないので、今回、いろいろなお話も聞く事ができた事が1番嬉しかったです。
 また、いろんな山行に参加したいと思います。

[銘苅]

私としては、2年ぶりの山行、ワングル山行は約10年ぶりとなつたため、リハビリを兼ねた蓑山は最適でした。咲き乱れる桜、ひきたて&淹れたてコーヒー、お抹茶、お菓子の山、そして皆さんの楽しく専門的？マニアック？ユーモアあふれる会話など、お腹が膨れるとともに、心がほっこりする時間となり、とてもとても楽しいひと時でした。あと、山の神が我々を童心に帰らせたのか、コーヒーミルをゴリゴリやりたい人達が多かったですね。思い出すとなんだか笑えてきました(私だけ?)。WV山行、また参加します！

[神藤]

初めてワングルの山行に参加させていただきました。年齢差も感じており、はじめはやや不安だったのですが、気さくで楽しく特徴のある方ばかりで安心しました。また、道中で植物の名前や眺望の山の名前などの話を聞き勉強になりました。そのあたりの知識不足を痛感しつつ、コーヒーを淹れることで少しでもコミットできたのではないかと思います。山行は非常にゆったりとしたもので、頂上でお茶会をするのも初めての経験でした。やや散りかけながら桜もとても綺麗で、山の中でこんなに桜を見たのははじめてかも…と思いました。貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。

[阪田]

日本山岳会に入会し、はじめての山行参加。雨男さんと晴れ男さんの熾烈な戦いが繰り広げられ、小雨、アラレ、晴れ間、ピーカン晴天と目まぐるしい天気恵まれた。秩父鉄道、親鼻駅スタートのミーティング時、どこからともなく猫がやってきて、ミーティングの輪に入り、山行打合せの仲間入り。下山は、和銅黒谷駅方面へ下り、日本最古の貨幣「和同開珎」の奈良時代直前に銅が採掘されたスポットや、宝くじのご利益があるらしき神社を参拝。下山道中にも人馴れた猫が登山道でドッシリ迎えてくれた。

山頂付近の展望台エリアで、昼食と、挽きたてコーヒー、お抹茶と各々の土産菓子の数々を頂き、ゆったり2時間近くを過ごす。昔ながらの手作りの香川の老舗店の和三盆は優しい味わいで皆の手が次々に伸びる。桜のクッキー、ガトーハラダのゲーテデロワのトリプルベリーラスクやら、お饅頭、そして沖縄からの参加者(♪)の、沖縄の各島々の「黒糖」、手作りの酒粕入りクッキーなど、全国津浦満々の甘味とお抹茶、コーヒー☺とともに花を愛でた。沖縄の島々の「効き黒糖」も楽しんだが、波照間島の黒糖はホロホロと甘さ控えめであっさり目の味わい、西表島はガッツリ四角く濃厚な味わい、小浜島は濃厚だがホロホロとした感触と、確かに島によって甘さ、食感に違いがあり、黒糖のも様々な産地や味わいがあるのだということ学んだ☺

高尾山(稲荷山コース、標高599m)と同程度の標高だが、累積標高は低く、高尾山よりもずっと負荷は少ない。山頂での花より団子時間を楽しみ、和同開珎を拝んで下山後は、解散後、任意のメンバーで、秩父の御花畑駅付近の居酒屋にて、秩父の地酒を数種頂き、蕨やノビルなど山の菜をツマミに、食べて飲んでの、花より団子山行となった🍷☺

見かけた花々:

- マムシ草(コブラのような見た目をしている)
- イカリ草(船の碇のような手裏剣のような見た目をしている)
- 二輪草(二輪セットで咲く白い花。道中、群生エリアあり)
- ツツジ(薄ピンク)
- ヤマブキ(山吹色の花)
- イトククリ(桜🌸)(@花の森)
- ウコン

[永田]

ゲストとして数年ぶりにWV部山行に同行した。珍しい仲間たちと会え、楽しい山行となった。新緑の山に桜が咲き誇り、ぬかるみの一足一足が春を感じる、そんな1日だった。台風一過、曇天から青空へ移る空と野点のおやつの数々、あるいは駅前のつまみの山菜が、開放的な山行を象徴していたようだ。

(写真)

